

ODK 第54期中間 View

平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日



株式会社 ODKソリューションズ

証券コード：3839

ごあいさつ

株主の皆様には格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
ここに、平成28年度第2四半期
(平成28年4月1日～平成28年9月30日)の決算概況
及び当社の現況をご報告させていただきます。

代表取締役社長 西井 生和



株主の皆様へ

当第2四半期は、株式会社ファルコホールディングスや株式会社リアルグローブと業務・資本提携する等、当社グループのさらなる成長のための戦略的なアライアンスを実現してまいりました。

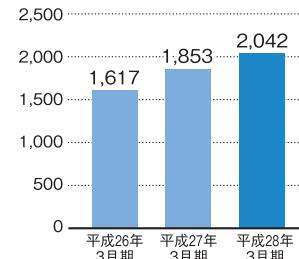
また、主力業務である教育及び証券・ほふり業務を取巻く環境は著しく変化しておりますが、その変化に対応すべく、受験ポータルサイト「UCARO(ウカロ)」やマイナンバーネット収集システム等、新たなサービスの提供に向け、注力してまいりました。

引き続き、環境変化をビジネスチャンスと捉え、サービスラインアップの充実に取組むとともに、アライアンス先との連携を一層強化し、新規事業の拡大に向けた動きを加速させてまいります。

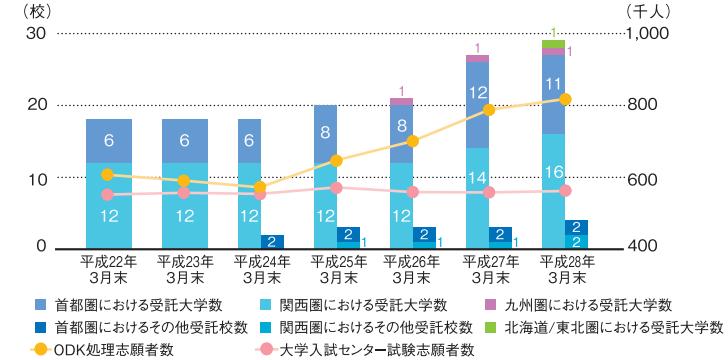
今後とも一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

教育業務 (学校法人向けサービス)

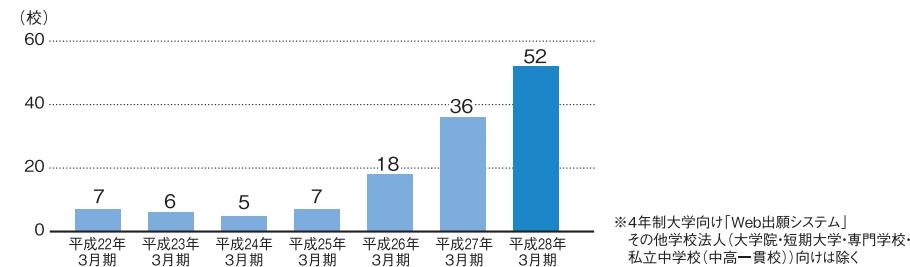
売上高推移
(百万円)



入試アウトソーシング受託校数
(校)

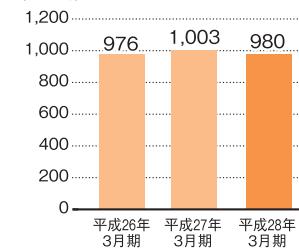


Web出願システム受託校数
(校)

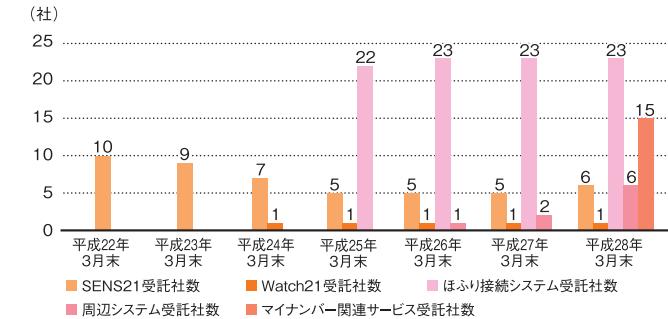


証券・ほふり業務 (証券会社向けサービス)

売上高推移
(百万円)



証券会社向けサービス受託社数
(社)



※平成28年3月期より、従来の「代行業務」を「証券・ほふり業務」に集約
(平成27年3月期以前も適及対応済数値)

ODKのサービス

学校法人向けサービス

入試・模試業務や入試広報支援業務、Web出願等に関する情報処理アウトソーシング、「受験ポータルサイト『UCARO』」や「Movie インタビュー for University」を提供しています。

証券会社向けサービス

証券総合システム「SENS21」と不正売買監視システム「Watch21」、ほふり接続システムのほか、マイナンバー関連サービスを提供しています。

一般事業法人向けサービス

臨床検査システムの運用業務や、販売管理業務、テキストマイニング業務等に関する情報処理アウトソーシングを提供しています。

スマホ・タブレット 端末向けサービス

iOSやAndroidをベースとしたアプリケーションの開発・販売を手掛けています。

こんにちは、おでこです。
ODKソリューションズの
サービスをお伝えします！



おでこ
ODKちゃん
Webサイトやfacebookで
ナビゲーター役として
登場しております。

中期経営計画

平成28～30年度

新しいODKへのモデルチェンジ

ODKでは、今後予想される外部環境の大きな変化を踏まえ、新たなサービス開発や実証事業に取り組むほか、AI（人工知能）等の最先端技術を活用したビジネスプラットフォームの構築に向け、業務・資本提携した株式会社ファルコホールディングスや株式会社リアルグローブと様々な取組みをすすめております。

引続き、主力業務並びに各アライアンス先との協業事業に経営資源を集中し、取組みを加速させてまいります。



● 経営目標（単体）

営業収益 平成30年度目標 **4,800** 百万円

経常利益 平成30年度目標 **380** 百万円

配当 年 **10** 円の安定配当を堅持する

● 戦略と課題

基本戦略

1. アライアンス・M&Aを活用した新規事業創出
2. 商品ラインアップ充実、戦略的営業展開
3. 業務推進方法の見直し、リソースの適正配分

重点課題

1. 各種試験業務の受託
2. UCARO・マイナンバー関連サービスの拡販
3. 機能別オペレーションへの移行、機能明確化と集約

Topic
1

株式会社ファルコホールディングスと業務・資本提携

	ODK	FALCO
両社の強み	機密性の高い大量の情報を取扱うBPO*サービスや、情報処理アウトソーシングとWebのメリットを融合した即時性の高いシステムソリューションを開発・提供	臨床検査事業、調剤薬局事業を主な事業としており、遺伝子検査や治験研究検査等、医療総合サービスを展開
社会的環境変化	ビッグデータやAI技術の活用をはじめとした最先端技術活用機運の高まり	診療報酬と介護報酬の体系的見直し、在宅医療の充実等

業種が異なる2社の提携により生み出せる付加価値の高いサービスの提供を目指してまいります

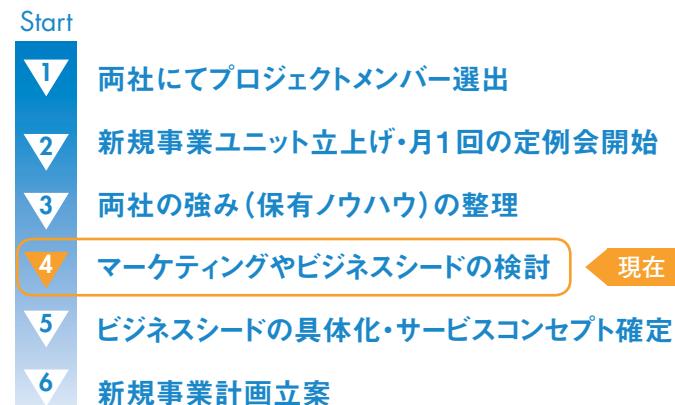
*BPO：ビジネスプロセスアウトソーシング（Business Process Outsourcing）の略で、自社の業務の一部を外部の専門業者に企画・設計・運営まで一括して委託すること。

■ 業務提携内容

ODKのシステムソリューションに関するノウハウと、ファルコグループの医療総合サービスノウハウの融合により、新たな価値を創出します。

- 1 ITシステムに係る業務の委受託
- 2 ITシステム開発における協力
- 3 協業サービスの商品企画
- 4 協業サービスの提供実現に向けたシステム開発及び導入
- 5 協業サービスの共同営業展開

■ 現在の取組み状況



以降、次期フェーズへ

Topic 2

株式会社リアルグローブと業務・資本提携

提携の背景

ODK	A I 技術やIoT*等の技術革新がすすむ中、「情報サービス事業を通じて顧客の繁栄・社会の発展に貢献する」との経営理念の下、最先端技術を用いたビジネスプラットフォームを提供し、様々なシーンの課題を解決することが使命
リアルグローブ	知の機会均等の実現を目指した教育ビッグデータに関する取組み等、社会における様々な「コト」をサービス化し知能化する事業を推進

*IoT:Internet of Thingsの略で、様々な「モノ」の情報をインターネット経由でやり取りする仕組みのこと。受け取った情報に対して人工知能が何らかの判断をし、判断結果に基づいて「モノ」に行動をする指示を返す。

業務提携の内容

ODKのシステム及びビジネス構築ノウハウと、リアルグローブの技術力を重ね合わせ、シームレスで安心・安全にデータを収集・活用する“ビジネスプラットフォーム”を構築し、IT技術を活用した便利な社会の実現を目指します。

リアルグローブへの出資

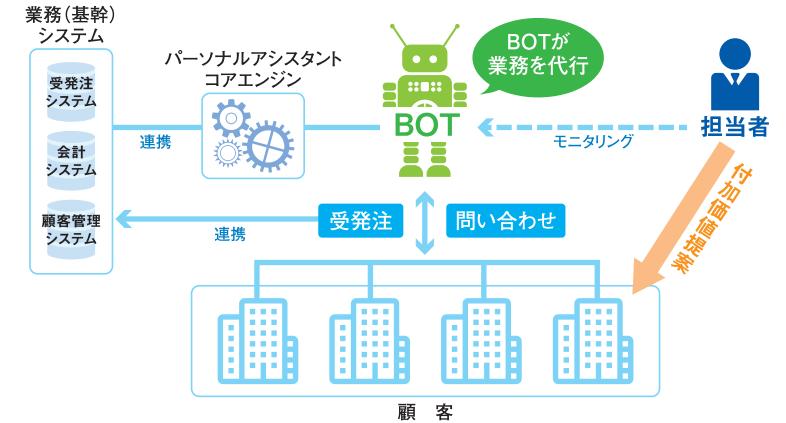
ODKでは将来の企業成長を支える分野や技術へ積極投資しており、将来的に当社事業とのシナジー効果を発揮できることが見込まれるリアルグローブへ出資いたしました。



パーソナルアシスタント コアエンジンの開発

企業で日常的に発生する問い合わせや依頼事項等を、担当者に代わって最適な業務代行処理を行う「BOT(ポット)」の提供を実現。

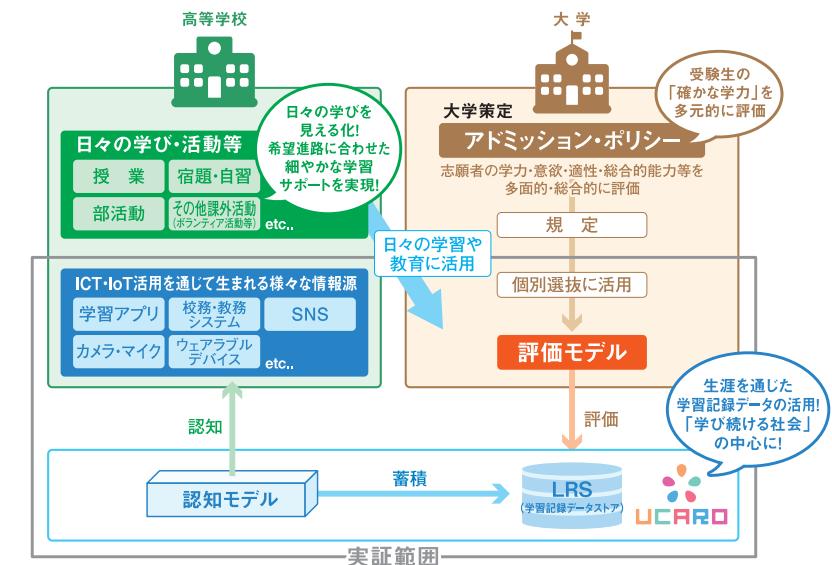
BOT導入により、企業成長の原動力を生み出すAIアシスタントの基盤となるコアエンジンを整備することで付加価値を創造し、人的資源の高次業務へのシフトをサポートしてまいります。



高大接続・学修支援 プラットフォーム実現に向けた 実証事業への取組み

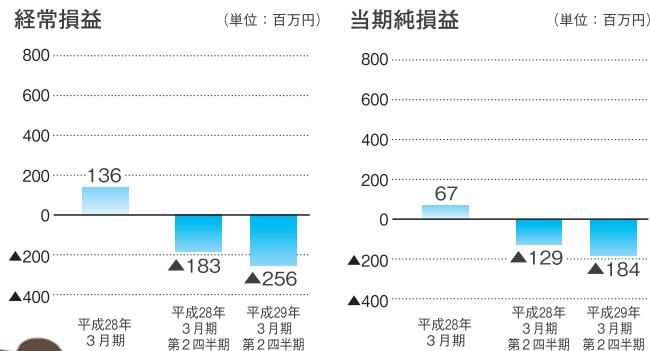
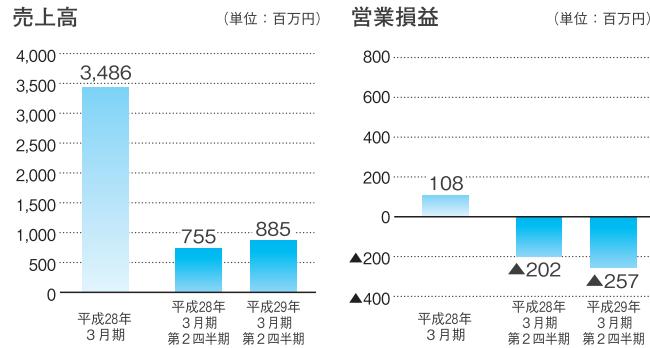
現在、高等学校や大学では、生徒の学びの履歴をいかに連携するかが検討されています。ODKはリアルグローブとともに、生徒の成績や学習達成度等、日々の学びの情報を、IoT等を活用して収集する仕組みの実証事業の実施を予定。

実証事業において、多面的な情報を分析・活用し、生徒が抱く将来像に近づくための進学情報を提供するほか、収集した情報を大学受験に活用する等、多面的・総合的の評価を目指す新たな大学入試のあり方について検討をすすめ、『教育関連情報のシームレスな収集と活用』の実現を目指してまいります。



連結財務ハイライト

連結財務諸表



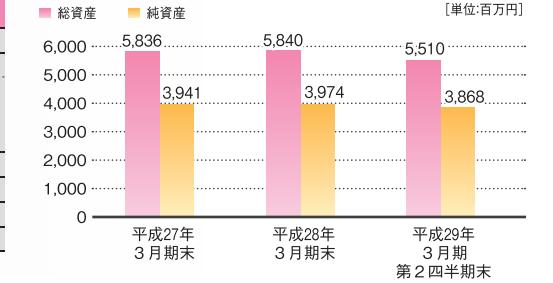
連結貸借対照表

決算のPOINT

- ①無形固定資産の増加(前期末比 2,000万円の増加)
➡ ソフトウェア開発にともなう資産計上による

	前連結会計年度末 平成28年3月31日現在	当第2四半期連結会計期間末 平成28年9月30日現在
流動資産	2,688	2,769
固定資産	3,152	2,740
有形固定資産	557	477
無形固定資産	977	POINT① 998
投資その他の資産	1,617	1,265
流動負債	741	617
固定負債	1,124	1,023
純資産	3,974	3,868
総資産	5,840	5,510

総資産・純資産



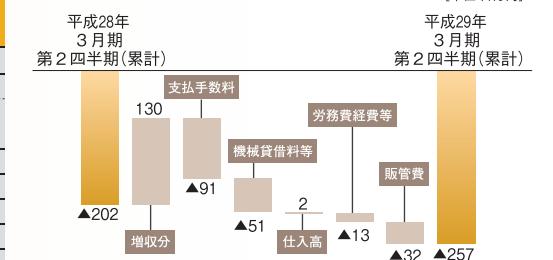
連結損益計算書

決算のPOINT

- ②売上高(前年同四半期比 1億3,000万円の増収)
➡ (株)ファルコバイオシステムの臨床検査システムの運用業務の受託開始のほか、証券・ほふり業務におけるマイナンバー関連サービスの開始等により増収
- ③四半期純損失
➡ マイナンバー関連サービスにおける収集開始時期の後ズレやシステム稼働等ともなう営業費用の増加により減益

	前第2四半期連結累計期間 平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで	当第2四半期連結累計期間 平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで
売上高	755	POINT② 885
営業費用	957	1,143
売上原価	558	712
販売費及び一般管理費	398	430
営業損益	▲202	▲257
営業外損益	18	1
経常損益	▲183	▲256
特別損益	▲0	▲0
四半期純損益	▲129	POINT③ ▲184

営業損益の増減



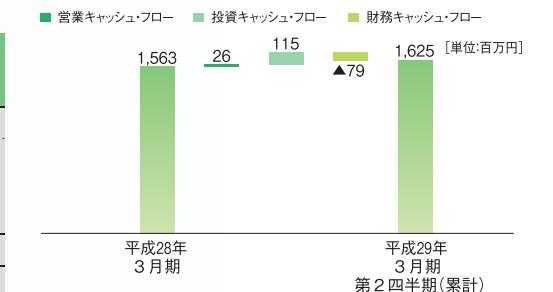
連結キャッシュ・フロー計算書

決算のPOINT

- ④投資活動によるキャッシュ・フロー
➡ 投資有価証券の償還による収入により増加
- ⑤財務活動によるキャッシュ・フロー
➡ 自己株式の処分による収入があったものの、リース債務の返済及び長期借入金の返済により減少

	前第2四半期連結累計期間 平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで	当第2四半期連結累計期間 平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで
現金及び現金同等物の期首残高	1,519	1,563
営業活動によるキャッシュ・フロー	47	26
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲62	POINT④ 115
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲156	POINT⑤ ▲79
現金及び現金同等物の増減額	▲171	62
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,347	1,625

キャッシュ・フロー



(注)記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

会社情報

平成28年9月30日現在

■会社概要

商号 株式会社ODKソリューションズ
(英文名 ODK Solutions Company, Ltd.)
設立 昭和38年4月1日
資本金 6億3,720万円
事業内容 情報処理アウトソーシングサービス
(システム運用、システム開発及び保守、
機械販売)の提供
従業員数 135名
ホームページアドレス <http://www.odk.co.jp>
事業所 ■本社
〒541-0045 大阪市中央区
道修町一丁目6番7号 北浜MIDビル
■東京支店
〒104-0033 東京都中央区
新川一丁目28番25号 東京ダイヤビル
■五反田オフィス
〒141-0031 東京都品川区
西五反田二丁目11番8号 学研ビル

■役員

代表取締役社長 西井 生 和
常務取締役 中庄谷 一 正
常務取締役 奥地 定
常務取締役 勝根 秀 和
取締役 高柳 俊 哉
取締役 森脇 博 文
社外取締役 川口 伸 也
常勤監査役 長谷 仁 司
社外監査役 水野 武 夫
社外監査役 藤岡 寛

株式の状況

平成28年9月30日現在

■株式の概況

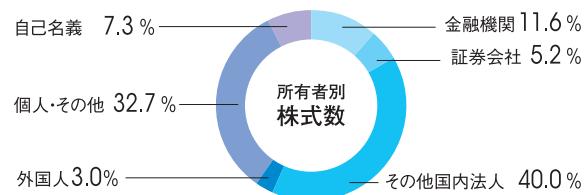
発行可能株式総数 32,800,000株
発行済株式の総数 8,200,000株
株主数 1,660名(うち、単元株主数1,561名)

■大株主の概況

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社学研ホールディングス	1,350,000	17.8
ナカバヤシ株式会社	450,000	5.9
日本通信紙株式会社	400,000	5.3
廣田証券株式会社	300,096	3.9
日本システム技術株式会社	300,000	3.9
株式会社ファルコホールディングス	300,000	3.9
株式会社三菱東京UFJ銀行	300,000	3.9
株式会社三井住友銀行	300,000	3.9
株式会社りそな銀行	300,000	3.9
ODK従業員持株会	243,200	3.2

(注1) 当社は、自己株式を600,000株保有しておりますが、上記株主からは除外しております。
(注2) 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

■株主構成比率



CSR

「Fun to Share」への取り組み



ODKの「Fun to Share」宣言

Web出願で低炭素社会へ。

ODKソリューションズは紙の書類の大幅削減を可能にする学校法人向け「Web出願システム」の提供を通じて、森林資源の保護と、廃棄物の焼却や郵送にかかるエネルギーの節減により、低炭素社会への実現に貢献してまいります。

気候変動キャンペーン

「Fun to Share」とは？

環境省では、2014年からこれまでの地球温暖化防止国民運動に代わる新たな気候変動キャンペーンをスタート。「Fun to Share」とは、最新の知恵をみんなで楽しくシェアしながら、低炭素社会を作っていこうよ！という合言葉。企業、団体、地域社会、国民一人ひとりが連携し、豊かな低炭素社会づくりに繋がる情報・技術・知恵を共有し、連鎖的に拡げることによって、「ライフスタイル・イノベーション」を起こし、日本発で世界に広げ、低炭素社会を実現しようという取り組み。

<http://funtoshare.env.go.jp/>

メディア掲載情報

▶ <http://www.odk.co.jp/media.html>

Webサイトに「メディア掲載情報」ページを新設しました



●2016年10月28日 FISCOショートコメント

FISCOより、当社の「2017年3月期第2四半期業績」についてショートコメントが配信されました

●2016年10月3日 FISCOショートコメント

FISCOより、「教育関連情報のシームレス化」に向けた実証事業実施についてショートコメントが配信されました

●2016年9月30日 FISCOショートコメント

FISCOより、「AI等を活用したビジネスプラットフォーム実現に向け、リアルグローブと業務・資本提携」についてショートコメントが配信されました

●2016年8月30日 FISCOショートコメント

FISCOより、「『UCARO』プロモーションページオープン」についてショートコメントが配信されました

●2016年8月8日 日刊工業新聞 3面

「ファルコHDと業務・資本提携」について

●2016年8月8日 FISCOショートコメント

FISCOより、「ファルコHDと業務・資本提携」についてショートコメントが配信されました

●2016年8月6日 日本経済新聞 37面

「ファルコHDと業務・資本提携」について

■株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
基準日	定時株主総会 3月31日 剰余金の配当 期末3月31日 中間9月30日
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
各種お問い合わせ先	【郵便物送付先／各種お問い合わせ先】 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 ☎0120-094-777 (通話料無料) 〔受付時間 9:00～17:00 (土、日、祝祭日、年末年始を除く)〕 ホームページ http://www.tr.mufg.jp/daikou/
上場証券取引所	東京証券取引所JASDAQ市場(証券コード 3839)
株式に関する各種手続き	届出住所・姓名等の変更、単元未満株式の買増・買取請求、配当金の振込先の指定または変更等につきましては、口座開設されている証券会社へお届ください。 なお、未受領配当金(ゆうちょ銀行の払渡期間経過後)のお支払につきましては、上記の株主名簿管理人までお申出ください。

ODKのコミュニケーション活動

<http://www.odk.co.jp>

投資家様にODKソリューションズの「今」を知っていただき、ご理解を深めていただくため、最新情報を様々なかたちで発信しております。

IR情報メール

最新のトピックスやプレスリリース、決算発表日程等を、電子メールにてお知らせいたします。

HTMLメール配信開始

HTMLメールを配信しております。文字による情報に加え、イベント出展時の写真や様々な画像を掲載し、より分かりやすく当社の最新情報をお伝えしております。

